

平成27年度異文化実習 I (米国) 募集要項

1 研修期間 平成27年8月9日(日) 出発～9月2日(水) 到着予定

2 申込時に必要なもの

提出書類	注意事項
①異文化実習参加申込書 (本学用)	3ヶ月以内に撮影した写真(写真裏面に記名)を貼付すること
②保証人同意書	本人印と保証人印とは別の印影であること
③学生証の写し(1枚)	A4用紙にコピー。④とは別にコピーすること
④パスポートの写し(2枚) (パスポートは各自で取得)	<u>顔写真のあるページをA4用紙にコピー(2枚)</u> ※取得まで7日間程かかるので、 <u>早急に手続きすること</u> 特に、 <u>宮崎市外(県外)出身者は、必要書類の取寄せ期間も考慮してください</u>
⑤履修登録変更願	・参加者全員が異文化実習 I を登録してください。 ・すでに夏季の集中講義を履修登録しており、異文化実習の日程と重なった場合は、集中講義の登録削除も行ってください。

※本人の印鑑はすべて同じものを使用する。(保証人は本人と別の印鑑であること)

3 今後発生する費用と渡航助成金について

- 研修経費：約180,000円(レートの変動及び参加者数により上下する可能性あり)
 - 宿泊費：約186,000円(レートの変動により上下する可能性あり)
 - 渡航費：約190,000円の予定(参加者数により上下する可能性あり)
 - 渡航助成金：渡航費の半額を助成(ただし、異文化実習 I としては、在学中1回限り受給が可能)
- ※渡航助成金を受給した場合、自己負担総額は460,000円程度となる予定

4 募集定員 先着15名

※今年度は宿泊先の予約の関係上、先着順となります。希望者は早めに申し込んでください。

5 申込期間 平成27年4月22日(水)～5月7日(金)13時00分まで(厳守)

※書類の不足・不備があるものは受理できませんので、日程に余裕をもって申し込んでください。

6 申込先 グローバルセンター(研究講義棟3階)

7 その他

- (1) 英語 I (必修科目)、韓国語 I (再履修)、中国語 I (再履修)、情報処理演習 (再履修) の履修者が万一単位を取得できなかった場合、再履修期間が異文化実習期間と重なってしまいます。すべての学生にとって、必修科目の履修は異文化実習よりも優先度が高いことは言うまでもありません。万一上述の必修科目を再履修するために異文化実習が履修できなくなった場合、キャンセルにかかる費用はすべて学生自身が負担することになります。そのような事態にならないように、異文化実習の申込者はしっかり平生の学習に取り組み、必修科目の単位については必ず取得してください。
- (2) 連絡事項を随時ポータルよりメール配信しますので注意してください。
- (3) 異文化実習は単なる観光旅行ではなく、本学が正式に単位を認定する科目の一つです。よって、研修期間に外国に滞在するだけでなく、事前研修と事後研修の参加が必須となります。事前研修と事後研修の日程は後日お知らせします。
- (4) 異文化実習参加者は、6月23日(火) 13時～14時30分に103講義室で開催される「海外渡航危機管理&安全対策セミナー」に必ず参加してください。
- (5) 海外旅行保険については、参加者全員が大学指定の保険に加入することになります。保険料は、12,000円～13,000円になる見込みです。

異文化実習 I 参加申込書

(大学名：)

公立大学法人宮崎公立大学理事長 殿

私は平成 度異文化実習への参加を申し込みます。

なお、参加にあたっては申込の条件である下記記載事項に同意します。

年 月 日

ふりがな				性別	写 真 3×4cm (3カ月以内に撮影)
申請者名	印		男・女		
生年月日	昭和・平成	年(西暦)	年 月 日		
学籍番号		学年	年		
ふりがな					
現住所	(〒 —)				
	TEL	携帯	E-mail		
渡航中の 国内連絡先	名前	続柄		TEL	
	(〒 —) 住所				
旅券 ※旅券所持の方は有効期限を要確認	所有の有無		有・無 ※未所持者は、取得予定日(時期)を発行年月日欄に記入		
	所持者 記入欄	旅券 番号		発行 年月日	
海外渡航歴	(例) 1回目→2004年3月、中国 (概略で結構です)				
対象語学 学習歴	(例) 期間：1年 6カ月間 学習場所 宮崎公立大学 年 月間 学習場所				
健康状態	持病：有〔病名： 〕・ 無 その他、研修中に気をつけるべき事項				
助成金受給	希望する ・ 希望しない (在学中 I・II それぞれ1回限り受給可)				

<申込にあたっての条件>

- 研修の期間中(指定された日本国内の集合場所に集合してから、帰国後日本国内において解散するまで)は参加者個人の責任において行動し、次に例示するような事由により、損害を被った場合及び他者への損害賠償等については、宮崎公立大学、研修への協力者に対してはいかなる責任も問いません。
ア. 天災地変、戦乱・運送・宿泊機関等の事故、火災 イ. 自由行動中の事故 ウ. 食中毒 エ. 盗難
- 私個人の責任において行動し、法令、公序良俗、大学側の規則に反する行為のため生じた損害の責任は、私個人に帰します。

保 証 人 同 意 書

平成 年 月 日

公立大学法人宮崎公立大学

理事長 田原 健二 殿

私は、私が保証人となっている（学籍番号） _____

（学生氏名） _____ の海外研修に同意し、研修に係る一切の

事柄について責任を負います。

保証人氏名 _____ 印 （続柄） _____

住 所 _____

電 話 番 号 （自宅） _____

（職場） _____

（携帯） _____

※保証人は原則として保護者とし、保証人氏名は必ず自署により御記入ください。

履修登録・履修変更・単位認定願

宮崎公立大学人文学部長 殿

学籍番号							
氏名							
携帯電話等							

下記の通り、(履修登録 ・ 履修変更 ・ 単位認定) ※1をお願いします。

記

○ 科目名および内容※2

申請区分	科目名・クラス名 (担当教員名)	事務局処理欄		
		認・否	入力	システム 処理
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				
追加・削除・認定				

※1 希望する申請内容に「○」を付けてください。

※2 太枠内に、申請する内容に「○」を付け、科目名等を記入してください。またそれぞれの場において、以下に注意してください。

- (1) 履修登録または変更を希望する場合：この願により、既に登録している科目と履修重複となった場合、重複している科目全てが登録されませんので、提出にあたっては十分確認をしてください。
- (2) 単位認定を希望する場合：申請内容の裏付けとなる添付書類 (TOEIC のスコア等) を提出してください。